

# 知事と議長は車の両輪



岩手県議会議員

佐々木 順一

先の二月定例会において「お互いに幸福を守り育てる希望郷いわて」の実現を目標とし「幸福」をキーワードとする「新しいわて県民計画」(10年計画)を満場一致で議決させた。この計画は、県民一人ひとりの幸福度を高めていくことと持続可能な社会づくりを岩手から広げていくことを基本に置いている。地方自治において知事と議長は車の両輪である。県議会を代表する私には、この計画を着実に軌道に乗せ幸福度を高めていかなければならない責任がある。すべての県民が幸福を実感できる「希望郷いわて」の実現に全力で取り組む決意である。

▼東日本大震災津波などからの復興は道半ばであり、被災者一人ひとりの復興が成し遂げられるよう災害対策諸制度の充実や「心の復興」「教訓の伝承」に取り組む。

▼農業者戸別所得補償制度の復活など家族農業を含めた多様な担い手による農政の展開と種子乾粒両条例の制定を目指す。ICTやロボットなど最先端技術を活用した農林業の高度化を支援する。中山間地帯の農地整備や営農組織の支援の強化、多様な食文化と地域資源を活用した農山村ビジネスの振興や稼ぐ観光振興の展開に努める。

▼I-LC国際リニアコライターの誘致実現に全力をあげるとともに、一人当たりの県民所得の水準を全国平均の9割に近づけることに努力する。

▼自動車産業や半導体産業への地元企業の参入を支援し雇用創出に取り組む。高卒者の県内就職率の飛躍の向上を図る。非正規雇用の正規化、長時間労働の是正、最低賃金の抜本的改革に努める。

▼持続可能な地域公共交通ネットワークの構築を図るなど地域コミュニティの活性化に努める。国道4号花巻～北上間の4車線化、花巻PAスマートICの早期着工、道の駅「西南」の早期完成、花巻大曲線の整備の推進に努める。いわて花巻空港への更なる国際定期便の誘致、国内路線の拡大と空港施設の機能強化に努める。

▼高度救急医療の充実や医師・医療スタッフ不足の解消と質の高い保健・医療福祉サービスの継続的な提供体制の整備に努め健康寿命のさらなる長寿化を目指す。

▼地方創生に資する高校教育の充実をはじめ、子ども手当や給付型奨学金制度の拡充、給食費の無償化など教育関連施策の充実、総合的な子どもへの貧困対策や児童虐待防止体制の強化に努める。

▼手話言語法や情報コミュニケーションに関する法制化の実現を目指すなど障害者基本法の理念の具体化に取り組む。

▼国を代表する「早池峰神楽」、「倉沢人形歌舞伎」をはじめ地域の伝統芸能を継承する活動の支援強化に取り組む。

▼ラグビーW杯や東京オリパラの成果を踏まえ、スポーツ参画人口の拡大、共生社会型スポーツの推進など総合的なスポーツ施策の推進に努める。

## 私の歩み

- ◎昭和27年1月29日生まれ
- ◎東北学院大学法学部卒
- ◎昭和49年自由民主党  
岩手県支部連合会職員
- ◎平成5年衆議院議員  
小沢一郎 秘書
- ◎平成7年岩手県知事  
増田寛也 政務秘書
- ◎平成11年岩手県議会議員  
初当選(連続5回当選)
- ◎平成19年民主党岩手県  
総支部連合会幹事長
- ◎現在、岩手県議会議長